

Color Video Camera

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

警告 安全のための注意事項を守らないと、人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

設置については、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にお任せください。

ExwaveHAD™ DXC-200A

Sony Corporation © 1988 Printed in Japan

特長

本機は、Exwave HAD™ sensor 1/2インチCCDを採用したカラービデオカメラで、次のような特長を持っています。

- ・高感度（最低被写体照度：0.8 lux、F1.2）
 - ・CCD IRIS™機能
 - ・ホワイトバランスの自動追尾、自動調整
 - ・8段階の電子シャッター
 - ・電子シャッターにより、蛍光灯のちらつきを軽減（フリッカーレス）
 - ・外部同期対応
 - ・ビデオ信号制御/DC制御のオートアイリスレンズ対応
 - ・Smart Control™による自動逆光補正（これは、AGCが「ON」のときに機能します。）
 - ・記録量が増えます。
- * Exwave HAD™、CCD IRIS™、Smart Control™は、ソニー株式会社の登録商標です。

使用上の注意

電源
DXC-200Aは、DC 12 VまたはカメラアダプターYS-W150/250（別売り）から電源を供給して動作させてください。

取り扱い
内部に水などの液体をこぼしたり、濡れやすいものや金属類を落としたりしないでください。そのまま使用すると、火災や感電、故障、事故の原因になります。

使用・保存場所
非常に明るい被写体（照明や太陽など）を長時間にわたって撮影しないでください。また、次のような場所での使用や保管は避けてください。

- ・極端に暑い所や寒い所（使用温度は-10℃～+50℃）
- ・湿気、ほこりの多い所
- ・煙のあたる所
- ・激しく振動する所
- ・強力な電波を発するテレビやラジオの送信所の近く
- ・蛍光灯や鏡の反射の影響を受ける所
- ・不安定な照明の下（フリッカーを起こします。）

お手入れ

- ・レンズや光学フィルターの表面に付着したごみやほこりは、ブローアで払ってください。
- ・キャビネットの汚れは、乾いたやわらかい布でふきとってください。ひどい汚れは、中性洗剤溶液を少し含ませた布でふきとった後、からふきしてください。
- ・アルコール、ベンジン、シンナーなど揮発性のものは使わないでください。表面の仕上げをいためることがあります。

その他

- ・自動逆光補正の際、絵柄によってはハレーションが生じることがあります。
 - ・CCD IRIS機能をけい光灯下で使用すると、ゆるやかな色変化を生じることがあります。
 - ・AGCがONで、TURBOモードの場合、シーンによっては被写体高輝度部に色がつくことがあります。
- 異常や不具合が起きたときは、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。

CCD特有の現象

次のような現象が起きることがありますが、故障ではありません。

- スミア** : 高輝度の被写体を写すと、モニターに明るい帯状の縦線（垂直スミア）が見えます。
- 梨地状の模様** : 高温の場所でカメラを動作させると、一定のパターンをもつ梨地状の模様が、モニターに現れます。
- 折り返しひずみ** : 縦横線、線などを写すと、ぎざぎざのちらつきが見えます。

主な仕様

| | |
|----------|---|
| 映像素子 | インターライン転送方式 1/2インチCCD |
| 有効画素数 | 768（水平）×494（垂直） |
| レンズマウント | Cマウント/CSマウント切り換え |
| 信号方式 | NTSCカラー方式 |
| 同期方式 | 内部/外部（自動切り換え） |
| 外部同期入力 | 1/4BSVS（シンクレベル0.3～5.0 Vp-p、75 Ω） |
| 水平解像度 | 470TV本 |
| 最低被写体照度 | 0.8 lux、F1.2（AGC ON、TURBO ON） |
| 映像出力 | 1 Vp-p、75 Ω、同期負 |
| 映像S/N | 60 dB以上（AGC OFF、weight ON） |
| 電子シャッター | 8段階切り換え： 1/60、1/100、1/250、1/500、1/1000、 1/2000、1/4000、1/10000 |
| ホワイトバランス | AWB/5600K/ATW/ATWpro切り換え |
| AGC | ON（TURBO）/ON（NORM）/OFF切り換え |
| 電源電圧 | DC 12 V入力時：DC 10.5～16 V YS-W150/250使用時：DC 24 V ±5 V |
| 消費電力 | DC 12 V入力時：4.5 W YS-W150/250使用時：5.5 W |
| 動作温度 | -10℃～+50℃ |
| 動作湿度 | 20～80% |
| 保存温度 | -40℃～+60℃ |
| 保存湿度 | 20～95% |
| 耐衝撃性 | 70 G |
| 質量 | 600 g |
| 外形寸法 | 84（幅）×57（高さ）×137（奥行き）mm |
| 付属品 | オートアイリスレンズ用4ピンプラグ（1） レンズマウントキャップ（1） 取扱説明書（1） 保証書（1） |

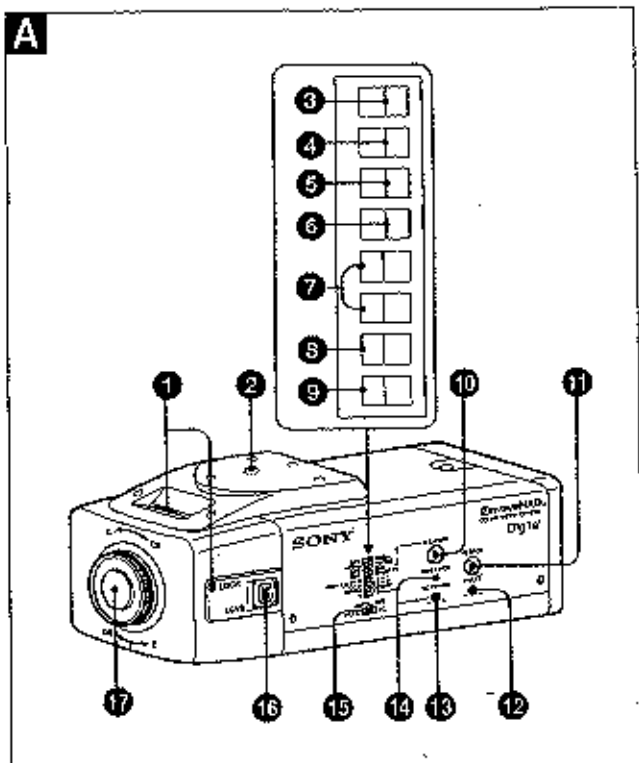
仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

各部の名称と働き

前面 前面 側面

イラスト

A



① フランジバック調整リングと固定ネジ

フランジバック（レンズの取り付け面から結像面までの距離）を調整するリングと、その位置を固定するためのネジです。

② 三脚用アダプター

着脱可能で、本体の前面・底面のどちらにも取り付けられます。三脚取り付け用ネジは、1/4インチ20山ネジ長（4.5±0.2mm）のものをお使いください。

③ AGC（オートゲインコントロール）ON/OFFスイッチ

AGCは、被写体の明るさに応じて映像利得を自動調整する機能です。

④ ゲインアップスイッチ

AGCスイッチ③がONのとき、「TURBO」モードにすると、「NORM」モードに比べ最大約6dBのゲインアップが可能です。

⑤ BLC（逆光補正：Back Light Compensation）ON/OFFスイッチ ONにすると、逆光の程度に応じて自動的に被写体を見やすくします。

⑥ SHUTTER（電子シャッター）ON/OFFスイッチ

ONにすると8段階電子シャッターとCCD IRIS機能が働きます。

⑦ ホワイトバランスモードスイッチ

AWB（オートホワイトバランス）：WHT BAL Aを1、Bを1にセット このモードのときにLOCKボタン⑧が使用できます。また、すでに調整値が記憶されている場合は、スイッチをこの位置にすると、その値に応じたホワイトバランスになります。

5600K（固定モード）：WHT BAL Aを0、Bを1にセット 昼光時用のホワイトバランスモードです。

ATW（オートトレーシングホワイトバランス）：WHT BAL Aを1、Bを0にセット

光源の色温度の変化に応じて、ホワイトバランスが自動的に調整されます。特に次のATWproでホワイトバランスが機能しない色温度のとき有効です。

ATWpro（オートトレーシングホワイトバランス・プロ）：WHT BAL Aを0、Bを0にセット

光源の色温度の変化（2500K～6000K）に応じて、ホワイトバランスが自動的に調整されます。

⑧ シャープネスモード（輪郭強調）切り換えスイッチ

輪郭を強調し、よりくっきりとした画像を得たい場合は、「SHARP」モードに設定します。

⑨ 0-180切り換えスイッチ

VBSCロック時サブキャリア位相調整で可動範囲を切り換えます。

⑩ シャッタースピード/CCD IRISモード設定スイッチ

ロータリースイッチを切り換えてシャッタースピード（0～7）およびCCD IRISモード（8、9）を設定します。このスイッチは、SHUTTER ON/OFFスイッチ⑥が「OFF」のときは働きません。

0：1/60、1：1/100、2：1/250、3：1/500、

4：1/1000、5：1/2000、6：1/4000、7：1/10000、

8：通常のCCD IRIS機能、9：強制逆光補正付CCD IRIS機能

⑪ AE SPOT設定スイッチ

ロータリースイッチ（0～7）を切り換えて自動露光制御を行う画枠を設定します。（イラスト②参照。アミ部は設定された画枠を示します。）

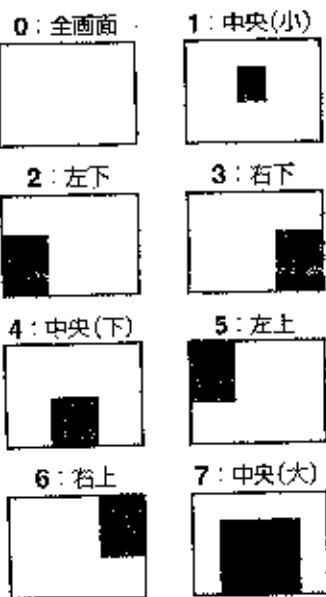
0：全画面、1：中央（小）、2：左下、3：右下、

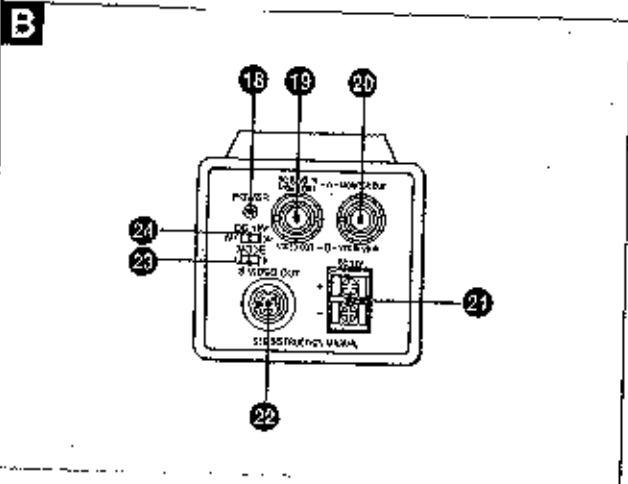
4：中央（下）、5：左上、6：右上、7：中央（大）

1～7の画枠はロータリースイッチを切り換えると1秒間モニター画面に表示されます。また、8、9は以下の機能として使用できます（画枠は全画面のみ）。

8：強制逆光補正、9：過曝光補正

C



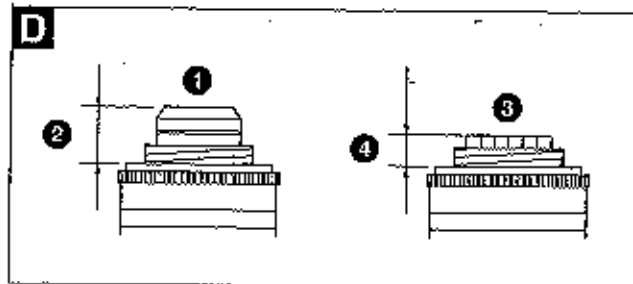


後面

- ⑱ 電源表示ランプ
- ⑲ DC IN (電源入力) / VS IN (外部同期信号入力) / VIDEO OUT (映像出力) 端子 (BNC型)
- ⑳ MONITOR OUT (モニター出力) / VBS / VS IN (外部同期信号入力) 端子
- ㉑ DC 12 V (電源入力) 端子 (10.5V~16V)
- ㉒ S VIDEO OUT端子
Y/C出力端子
- ㉓ MODE (電源モード) 切り換えスイッチ
次のように電源が切り換わります。

| MODE | VIDEO OUT 端子⑲ | MONITOR OUT/ VBS/VS IN 端子⑳ | 電源 |
|------|--------------------------|----------------------------|-------------|
| A | DC-IN/VS-IN VIDEO OUT | MONITOR OUT | YS-W150/250 |
| B | VIDEO OUT | VBS/VS-IN | DC 12 V |

- ㉔ DC 12 V電源スイッチ
本機をDC 12 Vで動作させるときの電源ON/OFFスイッチです。本機をカメラアダプターYS-W150/250で使用しているときは、このスイッチは働きません。

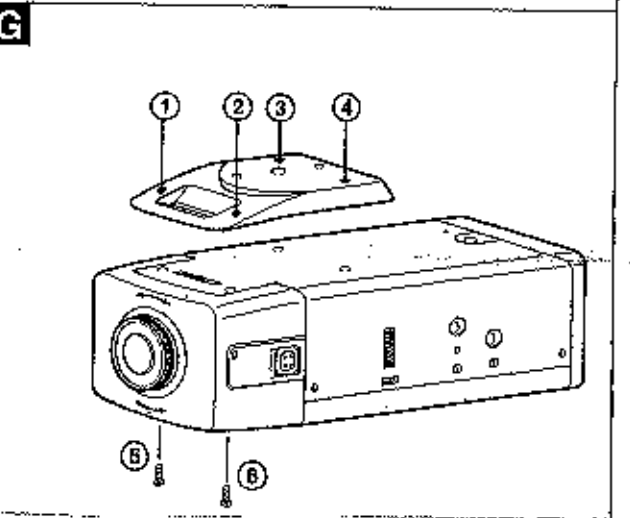
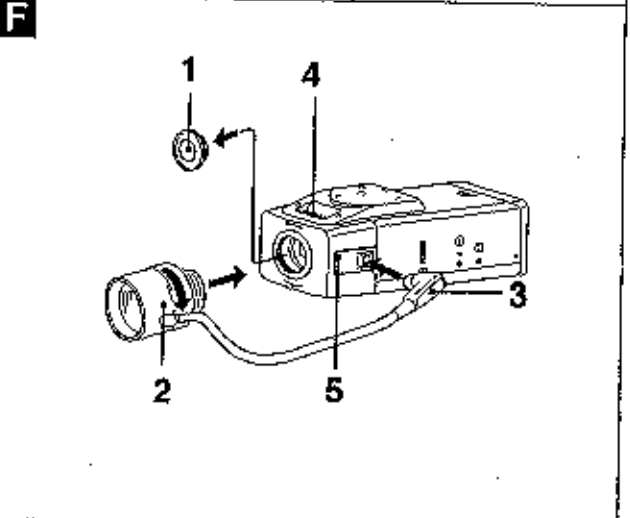
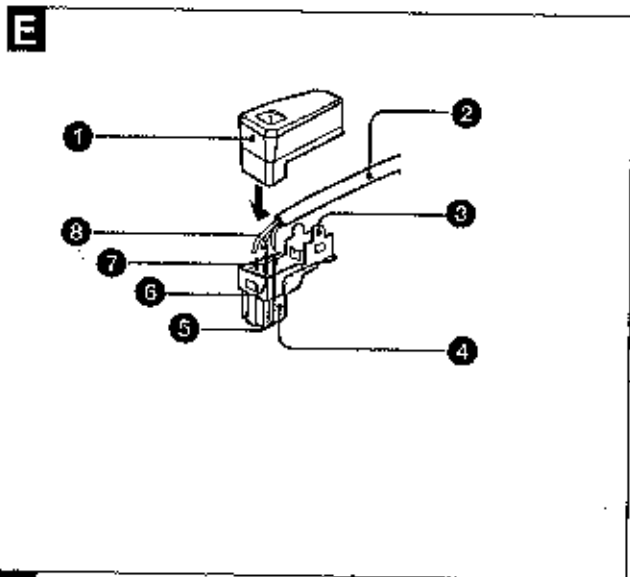


設置

使用するレンズ

CSマウントレンズまたはCマウントレンズで、レンズマウント面からの突起が左図のもの (重さは1 kg以下) が使用できます。

- ① Cマウントレンズ
- ② 9 mm以下
- ③ CSマウントレンズ
- ④ 4 mm以下



オートアイリスレンズ用プラグの取り付け

オートアイリスレンズを本機に接続する場合は、左図のように、レンズコードのプラグを本機に付属のプラグと交換してください。

- 元のプラグからレンズコードをははずす。
- 本機に付属のプラグの各ピンに、レンズコードをハンダ付けする。
(コードの配線は、レンズの説明書をご覧ください。)

| | | | |
|---|----------------------------|-----------------|---------------------------------|
| ① | カバー | | |
| ② | レンズコード | | |
| ③ | リップ (ケーブルが太い場合は切り取ってください。) | | |
| ④ | プラグ (付属) | | |
| ⑤ | ピン4 | ビデオ信号制御 DC制御 | アース アース |
| ⑥ | ピン2 | ビデオ信号制御 DC制御 | 未使用 Control+ |
| ⑦ | ピン1 | ビデオ信号制御 DC制御 | 電源 (+DC 9 V, 50 mA) Control- |
| ⑧ | ピン3 | ビデオ信号制御 DC制御 | ビデオ信号 Drive+ |

レンズの取り付け

- カメラのレンズマウントキャップをははずす。
- レンズマウント部にレンズを合わせ、右に回しながらはめ込む。
- LENS端子に、レンズのプラグを差し込む。
絞りが手動のレンズを付ける場合は、この手順3は不要です。
- 調整リングを回して、フランジバックを合わせる。
- 調整後、固定ネジを締める。

ご注意

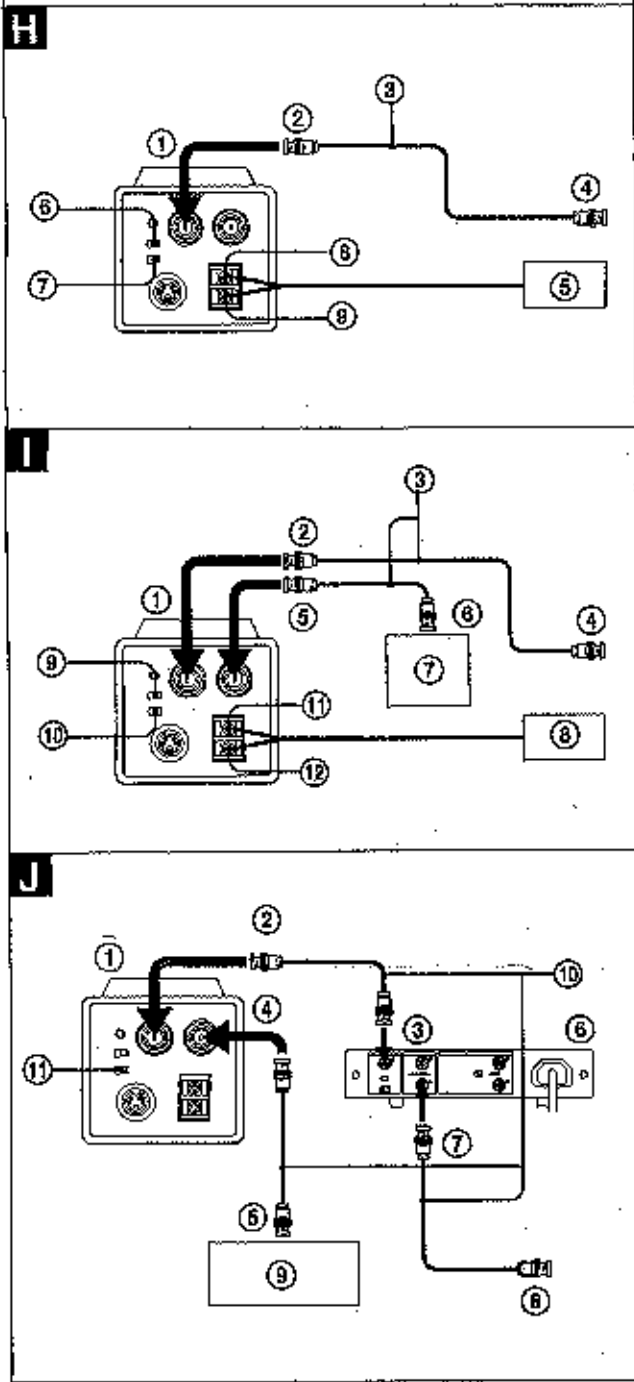
- レンズを付けるときは側面の固定ネジをゆるめ、調整リングをCマウント側いっぱい回しておいてください。リングをCSマウント側にしたままCマウントレンズを付けると、光学フィルターなどを損傷させるおそれがあります。
- レンズを取りはずしたときは、必ずレンズマウントキャップを取り付けてください。

カメラの設置

カメラの天面または底面に、三脚用アダプターを付けて、1/4インチ20山のネジで、釣り金具や三脚などに取り付けます。

三脚用アダプターの付け換え

- 三脚用アダプターを固定しているネジ①～④を緩めて、アダプターごと取りはずす。(ネジは引き抜かないでください。)
- ⑤、⑥のネジをははずす。
- 三脚用アダプターを反対側の面に取り付けて、アダプターを取りはずした面に⑤、⑥のネジを付ける。



接続

DC12V電源への接続

MODEスイッチを「B」に設定し、接続が終わってからDC 12Vの電源スイッチを「ON」にしてください。

内部同期信号で動作させる場合 **H**

電源ケーブルを端子に接続する際に、ケーブルの芯線同士が接触したり、芯線がパネル面に触れたりしないようにご注意ください。

- ① DXC-200A (本機後面)
- ② VIDEO OUT 端子
- ③ 75Ω同軸ケーブル
- ④ 映像入力端子
- ⑤ DC 12V電源
- ⑥ DC 12Vスイッチ→ON
- ⑦ MODEスイッチ→B
- ⑧ +12V
- ⑨ GND (アース)

外部同期信号を入力して動作させる場合 **I**

- ① DXC-200A (本機後面)
- ② VIDEO OUT端子
- ③ 75Ω同軸ケーブル
- ④ 映像入力端子
- ⑤ VS IN端子
- ⑥ 同期信号出力端子
- ⑦ 同期信号源
- ⑧ DC 12V電源
- ⑨ DC 12Vスイッチ→ON
- ⑩ MODEスイッチ→B
- ⑪ +12V
- ⑫ GND (アース)

YS-W150/250との接続

MODEスイッチを「A」に設定し、接続が終わってからYS-W150/250の電源スイッチを「ON」にしてください。

- ① DXC-200A (本機後面)
- ② DC IN, VS IN/VIDEO OUT端子
- ③ CAMERA IN端子
- ④ MONITOR OUT端子
- ⑤ 映像入力端子
- ⑥ YS-W150/250 (本機後面)
- ⑦ VIDEO OUT端子
- ⑧ 映像入力端子 (モニターIN)
- ⑨ 携帯用モニター
- ⑩ 75Ω同軸ケーブル
- ⑪ MODEスイッチ→A

位相調整

水平位相：ケーブル長の差によって水平位相がずれると、画像がモニターの左右どちらかにずれてしまいます。(VBS/VS ロック時) モニターを見ながらPHASEボリュームで調整してください。